



ピース・ウイング長崎 情報BOX

2016.5.2
No.189

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117

長崎市平野町7番8号

☎ 095-844-9922

<http://www.peace-wing-n.or.jp>

「長崎市の平和・原爆」

フェイスブックページはこちら→



第6期生 平和案内人デビュー！！

昨年12月に開講した平和案内人育成講座を修了した平和案内人の第6期生30人がいよいよ5月から活動を開始します。



オリエンテーションの様子



抱負を語る中川雄二さん

活動開始を前に4月29日にオリエンテーションを実施し、ユニフォームの配布や活動についての最終確認などを行いました。また、多以良事務局長からは激励のあいさつがあり、第6期生の中川雄二さんがこれからの抱負を語りました。

これから第1～6期生186人の平和案内人が、原爆資料館や追悼平和祈念館を訪れる観光客や子どもたちへ、被爆の実相を伝えていきます。

世界とつながるピースネット

スペインとのピースネットを実施しました！

4月5日、長崎とスペインのリーバス・バシアマドリード市にあるイパティア学園をインターネットテレビ会議でつなぎ、「ピースネット」を実施しました。

継承部会の山川剛氏とスペイン市民内戦の徴兵経験者ディオニシオ・ビジャルバ氏（94歳）が、それぞれの体験を証言し、スペインのイパティア学園と活水高校の平和学習部の皆さまが質疑応答などを行いました。

参加者からは、「教科書だけでは学ぶことのできない生の声を聞いて、戦争の悲惨さを学びました」などの感想をいただきました。今後もピースネットは、世界各地へ被爆者の生の声を発信していきます。



ピースネットの様子

被爆体験を語り継ぐ 永遠（とわ）の会の新たな取り組み 朗読会「9日を忘れない」開催！

4月9日、午前11時2分から原爆資料館いこいの広場にて、朗読会「9日を忘れない」を開催しました。

この朗読会は、原爆資料館を訪れた方に、被災資料や写真を見ていただくだけでなく、原爆関連の文章の朗読を聞いてもらうことで、より原爆の脅威を実感し、平和の大切さを考えてもらうことを目的としています。



朗読会の様子

多くの方に参加いただきました



今回の朗読会では、永井隆博士著「この子を残して」より抜粋、福田須磨子氏の詩4編を朗読しました。

また、8月9日という日をしっかり認識してもらいたいという願いから、これから毎月9日午前11時2分から原爆資料館いこいの広場で開催します。

次回の開催日は5月9日で、林京子著「空缶」より抜粋、ほかに被爆体験記1編、詩「写真の中の友」を朗読します。「9日を忘れない」という強い想いを会場で感じていただきたいと思いますので、皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

平成28年5月末までの理事会・評議員会等のお知らせ

平成27年度の事業報告・決算の承認をいただくため、理事会・評議員会などの開催を次の日程で予定しています。理事・監事・評議員の皆さまには、別にお知らせいたしますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

会議名	日時（予定）	場所
監事による監査	5月13日（金）10：00～終日	平和交流スペース
運営会議	5月16日（月）12：15～14：00	追悼平和祈念館会議室
理事会	5月16日（月）18：30～20：00	原爆資料館平和学習室
評議員会	5月30日（月）18：30～20：00	原爆資料館平和学習室

～主催・共催・後援事業等のお知らせ～

区分	事業名	日時	場所	主催
	5月は現在のところ、共催・後援の予定はありません。			

被爆者健康講話
次回予告

平成28年度の被爆者健康講話は6月開講予定です。
詳しくは決定次第お知らせいたします。